

## 謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。

旧年中はご愛顧、ご鞭撻賜りまして誠に有難うございます。改めまして厚く御礼申し上げます。

さて、弊社が2014年より取り扱ってまいりました米国 Implant Direct社製インプラントは、現在販売本数におきましては北米で第3位のシェアを獲得しております。

お陰様をもちまして、日本国内におきましても2014年のレガシーシステム販売を皮切りに、2015年度末にはインタラクティブシステムを追加し、以来着実に認知され、年々倍々の成長を続けてまいりました。インプラント業界全体のボリュームが停滞する中、これだけのスピードで増加いたしましたのも偏に先生方の日頃のご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。昨年末にはスイッチシステムも上市し、これで Implant Direct社が持つ世界ビック3のインプラントメーカー全てに対応した製品ラインナップが出揃うことになりました。

先生方の多くは、患者様や症例に応じて複数種のインプラントシステムを採用しておられます。また、今後使い分けしていきたいとお考えの先生方も多くいらっしゃいます。

しかし、そうするためには手術毎に器具も使い分ける必要があり、先生のみならず、コ・デンタルスタッフの方々もその管理や準備が大変だという声が多く聞こえてまいります。

この Implant Direct社が持つラインナップは世界のメジャーなインプラントシステムを網羅しており、品質の維持はもとより、更に進化させ、且つコストパフォーマンスを兼ね備えたシステムとして先生方並びに患者様のお役に立てるものと考えております。従いまして、私共も本年度は更に充実させたセミナー企画等を各地で実施してまいります。これらは順次先生方に本ニュースレター等でご案内させていただきます。

また、本年度より「インプラテックス Implant Direct社製品保証プログラム」を実施いたします。この保証プログラムは他社と比較しても同等もしくはそれ以上の内容となっており、先生方並びに患者様にとりましても更に安心してお使いいただけるシステムとなるものと考えております。なお、この保証プログラムの詳細につきましては弊社担当までお問合せください。

さらに、私共は一昨年よりインプラント治療における診査診断から最終補綴までのデジタルソリューションとして、診査診断 → 治療計画 (シミュレーションソフト「アイキャット社ランドマーカー」) → インプラント埋入 (アイキャット社ガイドシステム) → 補綴設計 (スキャナー & CAD) → ミリング (CAMIによるカスタムメイドアバットメント作製) といった一連の流れを整えました。特に弊社では東西2ヶ所のミリングセンターと提携しており、先生方が現在お取引されている技工所様を經由して、カスタムアバットメント等のCAD/CAM製作をお受けしております。この2ヶ所の提携先ミリングセンターにおきましては弊社取扱いインプラントのみならず多くの他社インプラントにも対応可能となっております。また、弊社提携先ミリングセンターにてカスタムアバットメント(他社インプラント用含む)をご発注いただきますと、先生方には更なる特典もご用意させていただいております。この詳細につきましても弊社担当にぜひお問合せください。

最後に、先生方におかれましても本年が良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げますと共に、本年も相変わりませず何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社インプラテックス 代表取締役 北山 良計



## インプラテックス

### Implant Direct社製品保証プログラム

Implatex Implant Direct products WARRANTY PROGRAM

この度、弊社は「インプラテックス Implant Direct社製品保証プログラム」を開始いたしました。Implant Direct社インプラントシステムのユーザーの先生方には、別途ご案内を封書にてお送りいたします。詳細をご確認ください。

また、まだご導入いただいていない先生でご興味のある方は、弊社までぜひお問い合わせください。

保証内容の詳細等、弊社担当者がご案内いたします。



## ピエゾサージェリープレミアム講演会開催後記

株式会社インプラテックス 東日本学術営業部 二上 篤史

2017年11月26日(日)、秋葉原UDX4Fシアターにおきましてピエゾサージェリープレミアム講演会が開催されました。当日は、午前中に国際ピエゾアカデミー元会長Domenico Baldi先生(招待講演)と山崎長郎先生(特別講演)の講演、午後は白鳥清人先生、三好敬三先生、磯村治男先生の講演が行われました。

まず、Baldi先生は「歯冠補綴のマージン部形成に身体侵襲の少ないピエゾインサートを用いた新しいテクニック」と題して、ピエゾサージェリーのクラウンプレップチップの有用性について、同チップの開発のきっかけ、メクトロン社との開発の経緯、同チップのパーとの比較での優位性、臨床における使用方法といった内容で、動画を多く交えてご講演いただきました。クラウンプレップチップは支台への



悪影響が少ないという点で優位であり、何よりも歯肉に当てても出血がないので、支台形成～即時印象が採れ、施術時間の短縮にもつながり、患者様への低侵襲かつ満足度にもつながると強調されました。

Baldi先生の講演を受け、山崎先生は「ピエゾプレップチップを用いた精密マージン形成」という演題にて、同じくクラウンプレップチップの有用性についてご講演されました。本チップを使用することで、出血無く歯肉縁下深いところまで形成ができ、それはピエゾ以外ではできないことで、即日印象が採れるということが大きな利点であり、さらに、歯肉と補綴物のフィットが非常に良く、臨床のクオリティが変わるとまで話されました。また、チップ自体に高さがないため、7番部位でも無理なく形成できる点も良いとお話しました。山崎先生は形成の際は100%ピエゾのクラウンプレップチップを使用されるとのことです。また、補綴の生きる道はデジタル化であるとのこと、CAD/CAMの現状の信頼性についても触れられました。

午後からは外科的な内容が主となりました。まずは白鳥先生が「インプラント審美治療におけるピエゾサージェリーの有効性」と題し、主にブロック骨移植の症例について講演をされました。ピエゾを用いた骨の採取方法だけでなく、前歯部手術時の切開のテク



ニック、減張切開の方法などもお話されました。白鳥先生が普段で使用するチップも紹介され、骨をしっかりと作るにはピエゾが必要であるとくられておりました。

続いて三好先生から「ピエゾサージェリーを用いた低侵襲インプラント治療～ニュークレストアルアプローチ・リッジエキスパンション～」という演題にて、ピエゾを用いたリッジエキスパンションの症例の紹介と、骨を拡げる際のコツをお話されました。またピエゾとK2を用いた歯槽頂からのサイナスリフトについて、診査診断から手術の方法までを、使用する材料も紹介しながら詳細に講演をされました。最後に、ピエゾはケースにしまっておくのではなく常に使える環境にしておくことで、積極的に使っていただきたいと話されました。

最終演題として、磯村先生が「ピエゾサージェリーを使用した水平埋伏智歯の抜歯法」を講演されました。ピエゾサージェリーの歴史や特徴、よく使用されるチップについても詳しく解説していただきました。抜歯時にピエゾを使用することの利点とコツを講演いただき、最後には普段切削器具を使用するところをピエゾで、というように、臨床においてここで使えるのではないかとという視点でイメージを沸かせると、ピエゾの出番が増えるのではないかと締めくくられました。

今回の講演会では、古くからピエゾを臨床にてご使用されている先生方のお話を聞くことができ、私自身も非常に勉強になりました。また、改めてピエゾは診療の様々な場面で使用でき、安全かつ低侵襲な治療に役立つのだと再認識できました。

当日は120名を超える先生方にご参加いただき、短い休憩時間にも商品展示ブースをご覧いただきました。ご参加いただいた先生方及び講師の先生方、誠にありがとうございました。今後もお役に立てる商品および情報を提供できるよう、社員一同努力して参ります。

## 外科領域から一般治療まで高性能オールラウンダー機種

## PIEZOSURGERY® white NEW!

昨年11月26日に開催された(東京・秋葉原)ピエゾサージェリー®プレミアム講演会の演者の先生方からも、「ピエゾサージェリーは低侵襲治療のスタンダードであり、これからのデジタルデンティストリー時代に欠かせない器具となっている」とのお声をいただいております。

ピエゾデバイスのプレミアムブランド“PIEZOSURGERY®”

(イタリア/メクトロン社) から、ピエゾサージェリー ホワイトが新登場です。



※ピエゾホワイトはインプラテックスの契約特約店様扱いの製品です。詳細は弊社までお問合せください。

標準価格:740,000円(ライト付きハンドピース含・税別)

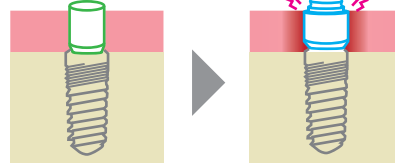
インプラテックス契約特約店(敬称略・順不同):(株)北海道歯科産業、(株)後藤歯科商店、ケーオーデンタル(株)、(株)インダリク、(株)シラネ、(株)宇野、(株)佐波、岩崎歯科器材(株)、(有)大河歯科材料店、尾崎歯材(株)、堺岩崎歯科器材(株)、(株)トミヤ、(株)マルミ歯科商店、(株)玉井歯科商店、(株)UKデンタル、(株)沖繩歯科器材

## テクニカルインフォメーション

# スクリー固定式アバットメントを使用した補綴における注意点

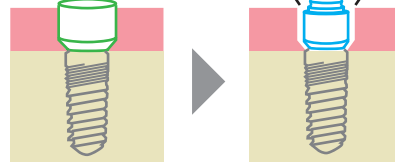
ImplantDirect社の各インプラントシステムのヒーリングカラーの直径は、スクリー固定式(SCR)アバットメントのカラー部直径(φ5mm)と差異があるものがあり、歯肉の治癒時、アバットメントに対して、①少し小さめ(アバットメント装着時、アバットメントが入らない)、もしくは、②少し大きめ(アバットメント装着時、歯肉とアバットメントの間に隙間ができる)になることがあります。

① 小さいヒーリングカラーで歯肉が治癒した場合



φ5mmのスクリー固定式(SCR)アバットメントの装着時、歯肉を押し上げないと装着できず、歯肉に負荷を与えます。

② 大きいヒーリングカラーで歯肉が治癒した場合



φ5mmのスクリー固定式(SCR)アバットメントと歯肉にすき間ができてしまいます。

▼そこで、下記の方法にてご対応ください▼

### ■ インタラクティブ/スイッチアクティブの場合

カラー部直径φ5mmの歯肉の高さに合ったヒーリングカラーを使用してください。



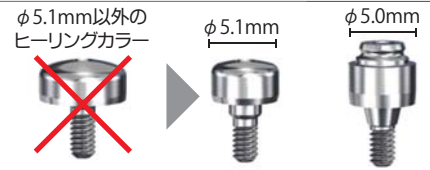
### ■ レガシー1、2、3の場合

すべてのプラットフォームでヒーリングカラーを使用せず、プラットフォームと歯肉の高さに合ったスクリー固定式(SCR)アバットメントを装着してください。



### ■ スウィッシュプラス/スウィッシュテーパーの場合

カラー部直径φ5.1mmのヒーリングカラーを使用するか、ヒーリングカラーを使用せず、プラットフォーム・歯肉の高さに合ったスクリー固定式(SCR)アバットメントを装着してください。



※ヒーリングカラーの代わりにスクリー固定式(SCR)アバットメントを装着した場合:

口腔内粘膜、および、アバットメント頭部の保護のため、アバットメントに付属している「アバットメント用キャップ」を装着してください。



※スクリー固定式(SCR)アバットメント15°・30°(角度付)を使用する場合:

ヒーリングカラーを使用せず、プラットフォーム・歯肉の高さに合ったスクリー固定式(SCR)アバットメント15°・30°(角度付)を装着してください。



※観血下でアバットメントをインプラントに装着する場合は、事前にアバットメントを滅菌しておいてください。

## インプラント治療に欠かせない患者の全身チェックを院内でも簡単に!

簡易血液検査キット

# DEMICAL® インプラントリスクチェッカー



同商品を導入されている鈴木郁夫先生による使用事例を含めたお声をご紹介します。



鶴見中央歯科クリニック  
鈴木郁夫先生

### 「インプラントリスクチェッカー導入にあたって」

院内では以前からインプラントのオペを行う際に、東京歯科大学の井上孝教授が提唱しておられる検査(術前スクリーニング等)が必要だと常々思っていました。しかし院内での血液検査はなかなかハードルが高く、採用できなかった経緯があります。また、従来は提携している内科での検診データを頂くようにしておりましたが、内科での採血が面倒であるという理由で、持参される患者が少ないのが現状でした。よって問診での判断を余儀なくされておりましたが、今回指先から採血可能な『インプラントリスクチェッカー』を採用する

ことにより、患者の体の状態を把握できるようになり、安心してオペに臨めるようになりました。

過去の事例としては、生体モニターで数値を確認しながら、血圧が高めの40代男性のオペ中に、急に気分が悪くなりオペを中止した事や、来院時にすぐにオペをしてほしいという患者もあり、対応に苦慮した記憶もございます。患者は様々な疾患を持っている可能性がありますので、歯科医療に検査は必要ですし、歯科治療に来院された患者から、疾患を発見(未病の発見)することも可能になります。国立大学に口腔検査センターの設置が決まったことも、時代の流れではないかと存じます。

地域の医療サテライトとして、また歯科医療に検査の文化を根付かせていく事が医療人としての役割ではないかと思えます。

「インプラントリスクチェッカー」の詳細・お申込みにつきましては、弊社WEBサイトもしくは同封案内状をご覧ください。

日本に居ながら最先端の技術と情報を習得!ロマリダ大学発行サティフィケートを授与!  
**第4回ロマリダ大学インプラントサティフィケートコース2018**



インプラント治療のステップアップをお考えの方、体系的に学び直したい方に最適のコースです。

**講師チームによる包括的、多角的セミナー**

世界最先端の情報とテクニックを、週末(土日4回)のスケジュールを利用して学べます。米国ロマリダ大学の教育プログラムは35年以上の歴史を持ち、外科処置だけでなく補綴処置も含めた包括的な治療を存分に学べる卓越したプログラムです。最終日にはLozada教授が来日し、講義&ハンズオンをいたします。

【会場】インプラテックス本社 セミナー室 (東京 荒川区)

【受講費】496,800円 (税込) ▶メールニュース優待で447,120円 (税込)

【定員】24名 詳細は同封の案内状および弊社WEBサイトをご覧ください。

日程 2018年

全8日間

- 第1-2回 9月29日(土)・30日(日)
- 第3-4回 10月20日(土)・21日(日)
- 第5-6回 11月17日(土)・18日(日)
- 第7-8回 12月15日(土)・16日(日)



【講師】Jaime Lozada教授 梅津 清隆先生 大山 高太郎先生 多保 学先生

すべてのインプラントロジストへ

**包括的治療におけるインプラント 講演会**



開催日時 2018. **4/15** (日) 13:00 ~ 17:20 【会場】ベルサール八重洲 (東京駅 八重洲北口 徒歩3分) 【受講費】10,800円 (税込) 【定員】100名 ▶メールニュース優待で9,720円 (税込)

本講演会では、現在における歯科インプラントの低侵襲テクニックとシステム、より安全を追い求めた治療について各先生にご講演頂きます。



白鳥 清人先生 奥山 雅人先生 雨宮 啓先生

**演者 / 講演内容** 白鳥 清人 先生 (白鳥歯科インプラントセンター) 「インプラントで包括的治療は変わる!？」  
 奥山 雅人 先生 (オクヤマ歯科医院) 「少数歯欠損におけるコニカルコネクションインプラントの臨床応用」  
 雨宮 啓 先生 (藤沢歯科ペリオ・インプラントセンター) 「歯周病治療時代のインプラント治療」

本講演会の詳細につきましては同封の案内状または弊社WEBサイトにてご覧ください。



**インプラント特別無料講演会 in 札幌** 日時:2018年3月11日(日) 12:00~16:30 **受講無料**

講師: 北所 弘行先生 「Piezosurgeryを用いた効果的な外科処置及びリスクマネジメント」 (札幌ティネ歯科口腔外科クリニック)

須田 善行先生 「インプラント治療における術前・術後の外科的マネジメント」 (さっぽろ石山通り歯科 ペリオ・インプラントセンター)

会場: 札幌 (アスティ45ビルACU-A 1613) ※受講には事前お申込みが必要です。

**失敗症例とエビデンスから考える ペリオ・インプラントの低侵襲 Soft Tissue Management**

講師: 林 丈一朗先生 日程・会場: 5/13・東京、7/1・大阪、10/14・福岡 受講費: 10,800円 (税込) ▶メールニュース優待で9,720円 (税込)

**インプラントオーバーデンチャーにおける診査診断からロケーターアタッチメント応用までの重要ポイント**

講師: 藤関 雅嗣先生 日程・会場: 5/20・東京、7/8・札幌、8/26・福岡、受講費: 10,800円 (税込) ▶メールニュース優待で9,720円 (税込)

上記のセミナー・講習会の内容詳細・お申込みにつきましては、同封の案内状もしくは弊社WEBサイトをご覧ください。



**メールニュース受信・閲覧でセミナー・講演会をご優待**

弊社が月一回配信しているメールニュースでは、弊社主催のセミナー・講演会の受講費がおトクになるご優待案内セミナー情報・新商品情報を配信しております。これから受講される方もぜひご登録ください。

implatex-news@itx.co.jp ◀ 左記アドレスに件名を「配信希望」としてメールをご送信ください。本文は不要です。



掲載情報・商品・サービスおよびニュースレターに関するお問合せは



株式会社 **インプラテックス**

いつも、となりに

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-33-19 YDM日暮里ビル

TEL.03-5850-8555 FAX.03-5850-8505 www.itx.co.jp

お電話でのお問合せは土・日・祝祭日除く9:00~17:00にお願いいたします。

- 歯科器具
- インプラント材料
- セミナー



メールニュースやってます。  
 implatex-news@itx.co.jp  
 「配信希望」と送信ください。新製品・セミナー情報等をご案内いたします。

インプラテックス

検索

